



不適切な保育 345件

調査は民間調査会社「キヤンサーズキヤン」(東京)に委託。20年12月・21年1月の計178自治体を対象にインターネットで実施した。1063自治体から回答を得た。回答率は59.5%。

不適切な保育345件

暴言、乱暴や性的虐待

全国の自治体で2019年度に子どもへの暴言や乱暴や性的虐待など不適切な保育が345件確認されたことが1日、厚生労働省の初めての実態調査で分かった。

19年度 厚労省初調査

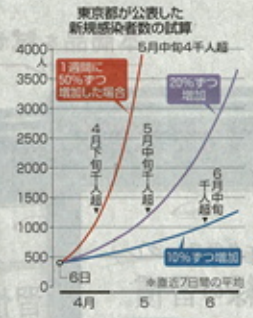
半導体不足

国内生産再起の戦略を

産業のコメと呼ばれる半導体が世界的に不足している。特に自動車向けが深刻だ。要因は昨年後半からの自動車需要の急回復がある。自動車各社は新型コロナウイルス禍で絞っていた半導体の発注を一気に増やそうとした。

2021.4.13

まん延防止 効果は疑問



東京都が公表した新規感染者数の試算。5月中旬4千人超え、6月半ば以降は減少傾向にある。まん延防止等重点措置の効果が疑問視されている。

地域限定の対策限界

「まん延防止等重点措置」の地域限定の対策は限界がある。東京都内でも感染が拡大している地域がある。対策の効果を疑問視している。

東京「先手」打ったが...

政府は「先手」打ったが、感染が拡大している。対策の効果を疑問視している。



岩見沢の積雪 11日でゼロに

空知管内は12日、高気圧に覆われて各地で気温が上がり、4月下旬から5月中旬並みの陽気となった。この数日の気温の高さで、札幌管内の積雪がゼロになった。

数字で振り返る 岩見沢の大雪

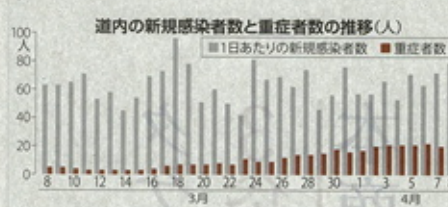


205センチ

最深積雪9年ぶり大台

岩見沢市で2月25日に観測した最深積雪。2012年2月12日の208センチに次ぎ、観測史上2番目の多さとなった。連日の雪で、住宅街では市民が雪かきに追われ、道路周辺は高さ2〜3層の雪の壁に囲まれたようになり、路線バスは市内線の大半を運休。

道の集中対策終了1カ月



重症者増 病床逼迫に懸念

道の新型コロナウイルスの集中対策が3月7日完了して1カ月が経過したが、重症者が増え、病床逼迫に懸念されている。対策の効果を疑問視している。

変異株把握 爆発は抑制

変異株の把握が進み、爆発は抑制されている。対策の効果を疑問視している。